

## 第30回 永井隆平和賞について

1. 趣 旨 島根県雲南市三刀屋町出身の永井隆博士は、放射線医学の研究と原子爆弾により白血病に侵されながらも、『長崎の鐘』や『この子を残して』などの名作を著し、「己の如く人を愛せよ」という言葉とともに「平和を」の願いを全世界に訴えつづけられました。その精神を、未来を担う若い世代に伝え、人類普遍のテーマに取り組む機会と出会いの場を提供し、明るい日本の未来づくりに期するものです。
2. 主 催 雲南市 雲南市教育委員会
3. 後 援 文部科学省、島根県、島根県教育委員会、山陰中央新報社、島根日日新聞社
4. 募集周知 ○令和2年2月25日より市のホームページ等を通じ学校等へ周知を行っています。  
○チラシ、ポスターについては5月下旬の配布とします。
5. 募集期間 令和2年6月22日（月）～7月27日（月）【当日必着】
6. 募集対象 全国の小学生・中学生・高校生及び一般
7. 募集内容 「愛」と「平和」に対する考えや、メッセージを表現した作文
8. 発表式典 全国的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、9月13日（日）に開催予定の発表式典については延期とし、令和3年4月予定の永井隆記念館の完成式典に併せての開催を計画いたします。